

編集後記

この1年、新型コロナウイルスが世界中に猛威を振るい、緊急事態宣言とともに旅行や帰省、繁華街での飲食が制限され、マスク着用と検温・消毒、3密回避の生活が続いています。

また、企業の倒産件数では、飲食店が最も多く、次に建設・工事業となっており、宿泊業や服飾小売業よりも影響が大きい状況となっています。

自宅での巣ごもり生活に暗く厳しいニュースが増えると、精神的にも塞ぎがちになりますが、一方でワクチン接種開始のニュースが伝わり、一筋の光が差し込んだかのように思えます。今後も、医療従事者の方々へ深く感謝するとともに、行動自粛とワクチンの普及によって感染者数が減少することを祈るばかりです。

さて、3月号は「都市環境の整備向上、都市基盤整備特集」で、関連する記事や話題から原稿の執筆をお願いさせていただきました。

巻頭言は、「都市設計の先で」と題して、東京大学大学院の羽藤教授から、都市設計の複雑な実務における技術革新や価値観の更新、COVID-19以降を見据えた都市基盤整備などについてご執筆いただきました。

行政情報は「スマートシティプロジェクト」と「道路政策ビジョン」、「災害に強い首都「東京」形成ビジョン」についてご執筆いただきました。

技術報文は、都市計画や都市整備、また、インフラ維持管理や環境対策など幅広い内容についてご執筆をお願いしました。その中でも下水道施設の維持管理などに関連した対応を多く執筆頂き、老朽化や維持管理の効率化などが行われていることに気付かされました。

交流のひろば・ずいそうについても普段見聞き出来ない大変興味深い内容をご執筆いただきました。

執筆者の皆様には年末ご多忙の中、貴重な原稿を作成いただきましたこと、改めて御礼申し上げます。

(竹田・太田)

4月号「建設施工における点検、検査、管理システム特集」予告

・インフラメンテナンス新技術・体制等導入推進委員会の取り組み ・下水道施設管理の省力化・低コスト化に向けた新技術の開発 ・UAVとSfMを活用した橋梁3次元モデル作成手順の紹介 ・鋼橋の疲労き裂に関する近接目視点検教育システムの開発 ・UAVを用いた橋梁点検 ・橋梁床版の急速取替と継手検査システムの開発 ・測量からICT ショベルまで兼用できる汎用性の高い現場管理システム ・ドローン撮影画像を用いた簡易な路面ひび割れ測定技術の開発 ・屋内自律飛行ドローンによる床コンクリートひび割れ検査システム ・飛行船型の水路トンネル調査ロボットの開発 ・MR デバイスを活用した水路トンネルの調査・点検手法と維持管理業務の効率化 ・データ利活用型の現場管理システムの開発 ・NEXCO 中日本・東京支社管内のリニューアルプロジェクトの概要 ・ドローンを使用した赤外線撮影における、タイル浮き AI 判定技術の開発

【お詫びと修正・追記のお知らせ】

本誌令和3年1月号について修正致したくお詫びの上、以下の通りとさせていただきます。

「締固め機械史2：突固め系の機械化」p84 右段13行目

現状記事：…ているのは三笠，和光，酒井である。

修正後：…ているのは三笠，和光，酒井，明和等である。

機関誌編集委員会

編集顧問

今岡 亮司	加納研之助
後藤 勇	佐野 正道
新開 節治	関 克己
高田 邦彦	田中 康之
田中 康順	中岡 智信
渡邊 和夫	

編集委員長

見波 潔 村本建設(株)

編集委員

小櫃 基住	国土交通省
友寄 厚樹	農林水産省
瀧本 順治	(独)鉄道・運輸機構
岡本 直樹	(一社)日本機械土工協会
穴井 秀和	鹿島建設(株)
赤坂 茂	大成建設(株)
宇野 昌利	清水建設(株)
佐藤 誠治	(株)大林組
内藤 陽	(株)竹中工務店
宮川 克己	(株)熊谷組
松本 清志	(株)奥村組
京免 継彦	佐藤工業(株)
竹田 茂嗣	鉄建建設(株)
副島 幸也	(株)安藤・間
松澤 享	五洋建設(株)
飯田 宏	東亜建設工業(株)
佐藤 裕	日本国土開発(株)
斉藤 徹	(株)NIPPO
中川 明	コマツ
山本 茂太	キャタピラー・ジャパン
花川 和吉	日立建機(株)
上田 哲司	コベルコ建機(株)
石倉 武久	住友建機(株)
新井 雅利	(株)加藤製作所
小六 陽一	古河ロックドリル(株)
太田 正志	施工技術総合研究所

事務局

(一社)日本建設機械施工協会

建設機械施工

第73巻第3号(2021年3月号)(通巻853号)

Vol.73 No.3 March 2021

2021(令和3)年3月20日印刷

2021(令和3)年3月25日発行(毎月1回25日発行)

編集兼発行人 田崎 忠行

印刷所 日本印刷株式会社

発行所 本部 一般社団法人 日本建設機械施工協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内

電話 (03) 3433-1501; Fax (03) 3432-0289; <http://www.jcmanet.or.jp/>

施工技術総合研究所 〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154	電話 (0545) 35-0212
北海道支 部 〒060-0003 札幌市中央区北三条西2-8	電話 (011) 231-4428
東北支 部 〒980-0014 仙台市青葉区本町 3-4-18	電話 (022) 222-3915
北陸支 部 〒950-0965 新潟市中央区新光町 6-1	電話 (025) 280-0128
中部支 部 〒460-0002 名古屋市中区丸の内 3-17-10	電話 (052) 962-2394
関西支 部 〒540-0012 大阪市中央区谷町 2-7-4	電話 (06) 6941-8845
中国支 部 〒730-0013 広島市中区八丁堀 12-22	電話 (082) 221-6841
四国支 部 〒760-0066 高松市福岡町 3-11-22	電話 (087) 821-8074
九州支 部 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 2-4-30	電話 (092) 436-3322

本誌上への
の広告は



有限会社 サンタナ アートワークスまでお申し込み、お問い合わせ下さい。

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 2-21-5 井手口ビル 4F TEL: 03-3664-0118 FAX: 03-3664-0138

E-mail: san-mich@zam.att.ne.jp 担当: 田中